



山口市は令和5年4月1日で市制20周年 ハタチの山口市記念式典



▲山口市吹奏楽部による演奏

▽二十歳会実行委員によるハタチ宣言



■郷土の先人顕彰

- ・早矢仕 有的(医者・実業家)
- ・棚橋 絢子(教育者)
- ・大野 伴睦(政治家)
- ・古田 紹欽(仏教学者)



▲山口市郷土の先人の発表

12月2日、山口市総合体育館で、ハタチの山口市記念式典を開催しました。

市制20周年を祝うこの式典では、市内中学生からなる山口市吹奏楽部の演奏から始まり、市出身またはゆかりの深い人物を顕彰する郷土の先人の発表や今年ハタチを迎える山口市二十歳会実行委員によるハタチ宣言を行いました。

これまでの20年間を振り返るとともに、これから先の輝かしい未来に向け、希望を抱く式典となりました。

ハタチの山口市記念事業 ギネス世界記録®に挑戦

リレー形式で紙鉄砲を鳴らした最多人数

- ・紙鉄砲を鳴らした最多人数が250人以上で達成
- ・前の人が鳴らしてから5秒以内に次の人が鳴らす
- ・5秒以内であれば何度でも鳴らすことができる
- ・参加者は一列に並ぶ



▲ギネス世界記録®公式認定員
寅巴里 アイニさん

12月2日、山口市総合体育館で、ハタチの山口市記念事業として「リレー形式で紙鉄砲を鳴らした最多人数」のギネス世界記録®に挑戦しました。

この挑戦は、準備段階から市内中学校生徒も参加し、当日会場には、中学生を中心に**357人**が集まりました。

残念ながら記録達成とはなりませんでしたが、参加者は楽しく紙鉄砲を鳴らし、市制20周年の記憶に残る挑戦となりました。





ハタチの山県市記念事業 冬のお笑いフェスティバル in やまがた

12月3日、「笑いの力で山県市を元気に!」をテーマに、市と包括連携協定を締結した吉本興業(株)とともにお笑いライブを開催しました。

市主催の漫才ワークショップ受講者がネタを披露したほか、プロのお笑い芸人によるステージもあり、会場は笑いに包まれました。



漫才ワークショップ

全3回開催

10月と11月に、吉本興業(株)から講師を招き、受講者は間の取り方やシナリオ作りのコツを教わりました。

第1部

漫才ワークショップ 受講者がネタを披露



オレンジヒルズうすいやまだ

抗原検査の方法を題材とした漫才を披露。切れのあるツッコミに会場がどよめきました。



べっぴんさん

老人ホーム入居者との日常をネタに昇華。会場にはお手製のうちわを持った応援隊もいるほど人気でした。



座敷わら爺一

副市長と健康介護課長がトップバッターを務め、コミカルな掛け合いに会場が沸きました。



職員AB

市PR動画に出演歴がある二人。市民には伝わる山県市あるあるで淡々とたたみかけました。



三色団子

怪しいドクターは現役の医師。看護師と保健師のWツッコミで第1部を締めくくりました。

第2部

吉本興業(株)所属芸人 お笑いステージ



紅点



尼神インター



テンダラー



アンダーポイント



西川のりお・上方よしお